



三菱ガス化学株式会社

平成17年10月20日

新日本石油株式会社とのパラキシレン事業における事業提携について

三菱ガス化学株式会社（本社：東京都千代田区、社長：小高英紀）は、キシレン事業強化の一環として、パラキシレン事業において新日本石油株式会社（本社：東京都港区、社長：西尾進路。以下「新日本石油」という。）と提携することを決定いたしました。

当社は、現在パラキシレン事業において、丸紅株式会社（本社：東京都千代田区、社長：勝俣宣夫。以下「丸紅」という。）との折半出資による合弁会社として水島パラキシレン株式会社（本社：岡山県倉敷市、社長：山崎慶重。以下「水島パラキシレン」という。）を運営しておりますが、今回の提携に伴い丸紅との合弁を改めて新日本石油との合弁に移管します。合弁の移管は、当社が丸紅の所有する水島パラキシレン株式を買い受けた後、新日本石油に同社株式の51%を譲渡することで、2006年4月1日から新日本石油と共同で水島パラキシレンを運営してまいります。

当社のキシレン事業は、混合キシレンの分離・異性化により得られるメタキシレン、パラキシレン、オルソキシレン及びそれらの誘導品を中心に事業を展開しておりますが、この中で、独自性を有するメタキシレン及びその誘導品の増強・拡充に一層注力し、特色あるキシレン事業を展開していく事を方針としています。一方の新日本石油は、原料からの一貫生産体制によるパラキシレン事業の拡大を目指しております。今回の提携は、市況変動の大きいパラキシレン事業について、原料からの一貫生産体制を持ち競争力を有する新日本石油の協力を得ることにより、当社キシレン事業全体の事業基盤の安定強化を図り、メタキシレン事業の拡大に結びつけるものであります。

事業提携の概要は別紙のとおりです。

< 本件に関するお問い合わせ先 >

三菱ガス化学株式会社
広報IR部 西村

TEL：03-3283-5041



三菱ガス化学株式会社

別紙

(パラキシレン事業提携の概要)

1. 合併会社の概要

社名 : 水島パラキシレン株式会社

資本金 : 1億円

出資比率 : 新日本石油 51% 三菱ガス化学 49%

2. 提携開始時期

2006年4月1日

3. パラキシレン生産能力

提携開始当初は年産28万トン。

2007年を目標に年産35万トンへ増強予定。

パラキシレンは、両社が水島パラキシレンに持ち込む原料キシレンの量に見合う数量をそれぞれが引き取ります。

以上